

ソフトウェア基礎論 レポート課題 (1)

五十嵐 淳

京都大学 大学院情報学研究科知能情報学専攻

e-mail: igarashi@kuis.kyoto-u.ac.jp

平成 17 年 10 月 25 日

課題 (締切 11/8 の講義)

1. 環境 $x=Z$, $y=S(x)$ の下で $a_1 \equiv S(S(Z)) * (y + S(x))$ を正規形まで簡約する. lazy 戦略でも eager 戦略にもよらない簡約列 $a_1 \rightarrow a_2 \rightarrow \dots \rightarrow S(S(S(S(Z))))$ をふたつ, それぞれの各 a_i と各簡約ステップにおける簡約基の位置をパス表記で示せ.
2. lazy 戦略による正規形までの簡約ステップ数の方が, eager 戦略によるそれよりも多いような (空の環境の下での) 項をみつけよ. どのような考えでそれを発見したかについて説明せよ.
3. eager 戦略による正規形までの簡約ステップ数の方が, lazy 戦略によるそれよりも多いような (空の環境の下での) 項をみつけよ. どのような考えでそれを発見したかについて説明せよ.